

新東九州観光圏整備計画

東九州東方見聞録 ~泉と浦の物語~

- 新東九州観光圏協議会: 大分県別府市、由布市、大分市、臼杵市、津久見市、佐伯市、宮崎県延岡市観光協会、旅館組合、農水関係者、NPO団体等
- 観光圏整備計画の期間: 平成20年10月1日～平成25年3月31日
- 数値目標の設定: 1回あたりの平均宿泊数 1.48日/回(平成19年)→1.68日/回(平成24年)
: 宿泊客数 320万人(平成19年)→328万人(平成24年)



国の支援(特例)活用予定

- 観光圏整備事業費補助
- 旅行業法特例
- 農山漁村プロジェクト交付金



高速道路を活用!
泉と浦の新たな観光ブランドを創出!
一次産業を元気に!

主な宿泊の魅力向上事業

■滞在促進地区アート化事業



別府＝温泉のまちをアートのまちへ…。

■「風の食卓」地産地産モデル事業



プロの料理人が、郷土料理等の料理教室を開講。

主な交通移動の利便性向上事業

■移動手段の観光資源化事業



トロッコ列車などの移動手段を観光資源へ…。



ペロタクシーの活用

高速道路乗り放題運賃

主な観光コンテンツ充実事業

■浦の食ブランド化

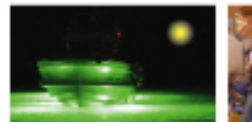


モイカ(アオリイカ)などの浦の食のブランド化と流通経路の創造による地域活性化。

■浦の新商品開発事業



新たな4つの商品(「筏コンサート」、「入り江カフェ」、「観光朝市」及び「漁師レストラン」)を開発。



夏の漁火ツアー

観光客体験型朝市

LIVE中継

筏コンサート

その他の事業

■町なか観光圏複合施設開設事業



フラッグショップと広域圏案内所の機能を複合した施設。

主な観光案内・観光情報の提供事業

■SA観光圏情報整備事業



高速道路の基点となるサービスエリア等を活用した情報発信。